

■After 建築名称 下段: 英語名	クリエイティブセンター大阪・旧総合事務所棟 Creative Center Osaka		千島土地	
建築用途	大分類 展示施設、集会施設	小分類 展示、イベントスペース		
設計者	UD consultants		UD consu	
所在地	大阪市住之江区北加賀屋4丁目1番55号		Google Ma	
改修年	2005年	元建築の竣工年	1988年	
建築規模 構造・階数・面積	構造規模: 鉄骨造4階建、建築面積: 354.23㎡、延べ床面積: 2,654.01㎡		After	
掲載書誌	Casa BRUTUS		屋上に設けられた「名村船渠」の文字看板を含め、造船所の建物の姿が残されている。	
賞・選定	2007年経済産業省「近代化産業遺産」認定		撮影者 提供者	
主な関連法規、条例、助成金等			桐原武志 2026年撮影	
関連組織等			概要 after	
資料等			資料のURL	
■Before 建築名称	名村造船所大阪工場・総合事務所棟		概要 before	1988年に名村造船所大阪工場が現状有姿で返還され、住宅地など一般的な活用が出来ない中、アートの拠点として跡地を活用することとなった。
建築用途	大分類 生産施設	小分類 造船所		
■写真 Before	前面道路側のリノベーション前の外観 	After 4階の原寸室。かつて船の設計図を床に原寸大で描いた線が遺されている。 	After 2階床を撤去し吹抜けとしたBlack Chamberイベントスペース。壁全体を黒色に塗装。 	
撮影者 提供者	提供: 千島土地株式会社	撮影者 提供者	桐原武志 2026年撮影	撮影者 提供者
■関連タグ/リノベーションキーワード	用途変更、遺構、文化・産業遺産、痕跡			
■リノベーション内容	木津川河口に位置する名村造船大阪工場が1988年に退去し、残されたドック(船渠)や事務所棟、約42,000㎡の敷地の活用を土地を所有する千島土地株式会社は模索していた。2004年に開催されたアートイベント「NAMURA ART MEETING '04-'34」が好評であったことをきっかけに芸術文化の拠点として活用することとなった。2007年に経済産業省の「近代化産業遺産」に認定されたこともあり、ドック(船渠)や原寸図室など遺構を活かした個性的な空間でアートとコミュニケーションの実験的な空間になるようリノベーションが行われている。 ・Studio PARTITTA: 音楽イベント、リハーサルスタジオに最適なホールステージ、音響・照明ブース完備 ・総合事務所棟/1-2階: 壁面全体が黒い1階と2階吹き抜けの空間 ・総合事務所棟/2階: 白い壁で覆われた空間(講演会、展示スペース等) ・総合事務所棟/3階スペース: 造船所時代に社員食堂として使用されていた広大な空間(展示イベント等) ・総合事務所棟/4階: 造船所時代に原寸図を作成していた原寸室は撮影や展示スペース等に利用。床はコーティングされ、描かれた原寸図の痕跡を保護している。			
■備考				
■作成者 氏名/所属	桐原武志 Free/JIA再生部会	作成協力者 千島土地株式会社	整理番号 No 244	